

一般社団法人設立に向けての臨時総会開催報告

総務財經委員会

関西地質調査業協会は、平成 27 年 1 月 21 日（水）メルパルク大阪で一般社団法人設立のための臨時総会を開催致しました。当協会は昭和 32 年に設立され、その後約 60 年にわたり広報活動や技術講演会・講習会、地質調査技士等各種資格検定試験・更新講習会、発注者との意見交換会、会員への業界情報の発信、労働安全衛生に関わる講演会・講習会、その他会員への福利厚生活動等幅広い活動を行ってまいりました。

総会では、冒頭挨拶に立った荒木繁幸理事長が「最近では広報活動や各種講習会など従来活動に加え、頻繁に発生している自然災害に対し協会の果たすべき社会的役割が大きくなってきている」ことを説明し、「今後、更に当協会が幅広く社会貢献が出来る団体として発展させていくためには、これまでの任意団体から社会的に信用度が高い一般社団法人化を目指すことが当協会として適策と判断」し、本日の臨時総会を開催した趣旨を説明されました。

総会では、荒木理事長が議事進行を努め、奥田総務財經委員長による「一般社団法人関西地質調査業協会設立に関する議案」説明後、出席全員による質疑応答が行われました。その後行われた採決の結果、出席者全員の挙手による賛成が得られ、全議案が「承認」されました。

今後当協会としては、一般社団法人の設立を 3 月 2 日とし、任意団体を解散する 3 月 31 日までは両団体を併存させ、4 月 1 日から一般社団法人としての事業活動を行うこととなります。なお、新組織の役員は、現行の理事長をはじめ各役員がそのまま役員を引き継ぐこととなります。

< 臨時総会開催 >

日 時 : 平成 27 年 1 月 21 日（水） 15:30 ~ 16:30
場 所 : メルパルク大阪 ソレイユの間
出 席 者 : 全協会員 68 社の内 64 社出席（うち委任状 26 社） 欠席 4 社



Ph-1 荒木理事長挨拶



Ph-2 議案説明会場



Ph-3 総会決議風景